



あやめ原こども園 令和4年4月

ご入園 ご進級おめでとうございます

春の暖かい陽気と共に、新しいお友達を迎え、心新たに令和4年度をスタートいたします。

新しい環境の中で、安心して笑顔で過ごせるよう温かい保育を心がけ、大切なお子さんの日々を見守っていきたく思います。

一人ひとりの成長に合わせて、一つひとつ、じっくり、ゆっくり、ご家庭と園とで見守り、手と手を合わせていきましょう。

職員一同、力を合わせて頑張ります、一年間よろしくお祈りします。



保育目標

- ☆ 個々の欲求を満たし、安定した生活が送れるようにする。
- ☆ 新しい環境のなかで、安心して遊ぶ。

☆お願い・お知らせ☆

- * 登園が9時30分を過ぎる時や欠席の時は、必ずご連絡をください。
- * 前日や朝に体調の変化がありましたら、必ずお伝えください。
(熱・腹痛・嘔吐・下痢・湿疹など)
- * 誕生日会の日のご飯は要りません。(4, 5歳児さんは箸箱を持たせてください)
《今月は、20日(水)です。》
- * 27日(水)のお弁当の日は、お弁当、デザート、お箸(スプーン・フォーク)・水筒を持たせてください。
- * 進級児も新入児と同様、新しい環境に戸惑ったり、いつもと違う様子が見られるかもしれません。些細なことでもお知らせ下さい。

日	曜	行事予定
1	金	対面式(園児のみ) お便り配布
2	土	
3	日	
4	月	
5	火	
6	水	
7	木	体操教室
8	金	
9	土	
10	日	
11	月	
12	火	英語教室
13	水	
14	木	
15	金	
16	土	
17	日	
18	月	
19	火	
20	水	誕生会
21	木	体操教室
22	金	
23	土	
24	日	
25	月	
26	火	英語教室
27	水	お弁当の日
28	木	お便り配布
29	金	昭和の日
30	土	



子どもの「心の根っこ」を大切に



「根っこ」と聞くと、土の中に埋まっていて見えませんが、その草木を支える重要なもの、というイメージが湧くと思います。

「心の根っこ」も目には見えないけれど、「生きるうえで、とても大切なもの」なのです。「心の根っこ」とは、子どもの心の成長の基盤になるもので、「**自分は大切な存在**」「**自分は愛されている**」と思える感覚のことです。



大地にしっかり根を張っている草木はやがて大きな花を咲かせます。そして、少々の雨や風でも倒れることなく、たくさんの実りをつけることでしょう。

子どもの成長もこれによく似ていて、「心の根っこ」がしっかり育まれていれば、困難に遭遇した時も、乗り越えていく力があり、やがて自分らしい花を咲かせます。

心の根っこ が、しっかりしていれば、目標を持った時に、それに向かって、がんばる力を発揮することができるのです。



心の根っこを育てる時に大切なことは、比べない子育て

「比べない子育て」とは、子どもの性格や成長を周囲の子と比べないだけではなく、子育ても周りや親と比べないこと、そして親自身も他の親と比べないことです。



心の根っこは十人十色

「心の根っこ」は「生き方に大きな影響を与える」ものですが、「人の優劣をきめるものではない」ということです。例えば、ヒマワリとコスモスの根っこは違います。そして、花を咲かせる花も違えば、葉っぱや茎、開花の季節など多くのことが異なります。

ヒマワリはヒマワリらしく、コスモスはコスモスらしく花を咲かせ、その美しさや価値に上下はありません。子どもの成長も「その子らしい花」があります。

周囲と比べるのではなく、その子らしさを大切に、気持ちに寄り添いながら、健全な成長と自立を支援していきましょう。

一瞬にして「心の根っこ」が強くなるような魔法はありませんが、日常の積み重ねで、少しずつ育まれていくのです。

子どもの幸せな未来の決め手となる「心の根っこ」を豊かに、大きく、あたたかく大切に育てていきたいですね。

